



コープぎふ 岐阜西支所 0120-388-731

岐阜西エリア委員会



国産榊(岐阜県産)の取り扱いが始まります♪

先日エリア委員会メンバーで、6月5週から扱いが始まる「国産榊」の生産者で岐阜市中西郷にあるツットモ農園さんに見学に行ってきました。



代表の辻 朋宏さん

(榊の圃場、上部がパネル)

事前に、ソーラーパネルの下で榊を育てているとお聞きしていたので、一体どんな風に栽培されているのだろうかと思い見学したところ、3mほどの高さに農業用のソーラーパネルが取り付けられており、その陰(下)を利用して榊が栽培されていました。このような方法を営農型太陽光発電所といいます。

現在2つの圃場があり、1つ目の圃場は岐阜県内で最初に設置されたそうです！元々、榊は山に自生しており、日本では昔から神棚などのお供えとして用いられてきましたが、近年は携わる方の高齢化により市場の大部分を中国産が占めています。そんな中、辻さんは新分野として国産の榊を生産することを決意されました。山で自生している榊は木々の陰になることで生育するので、ソーラーパネルの間から入る日光の遮光率も試行錯誤されて、現在の間隔や角度に決まったそうです。見学時は、榊の枝のあちらこちらに小さな蕾が付いており、このあと白い花が咲き、その後は紫の実がなるそうです。

ツットモ農園の由来・・・代表の辻朋宏さんが小学生の頃、クラスに辻君が二人、ともひろくんも二人いたので、その時から『ツットモ』と呼ばれるようになりました。

以上、ツットモ農園さんについて紹介させていただきました。岐阜西エリア内で榊を栽培されているので、みなさんにお届けする商品も一つ一つ農園のスタッフさんが採集し、枝ぶりを整えて1束にセットされます。利用することで産地を支えましょう♪

※ 左の価格は1束の価格ですので、一对必要な方は2つご注文をお願いいたします。

お花

174 次回予定 5週 4週

国産榊 1束

さかき 岐阜県産 新登場

約33cm

298円 (税込327円)

贈対ではありません。神棚用などに使える国産の榊。岐阜県ツットモ農園